

# 感染状況・医療提供体制の分析(12月29日時点)

【岡山県専門家有志】  
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 *①～③は過去1週間合計		前回の数値 (12月22日時点)	現在の数値 (12月29日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	3人 (0.2人)	1人 (0.1人)	→	総括 コメント	レベル1. 感染者数は一定程度にとどまっている  新規陽性者 <b>人口10万人当たり0.1人</b> と少数も、接触歴不明者は存在し、感染伝播継続。都市部を中心に新規感染者数の増加が見られる。また、オミクロン株が国内で伝播している可能性が高い。年末年始の休暇による移動、また普段会わない方との会食などをきっかけとした感染拡大に注意が必要。ワクチン接種推進や接種完了後の感染対策などの徹底が必要。
		60歳以上 (総数に占める割合)	1人 (33%)	0人 (0%)	→		
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	2人	1人	→		
		県南西部	1人	0人	→		
		高梁・新見	0人	0人	→		
		真庭	0人	0人	→		
	市中潜在・ 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	2人	1人	→	
割合 (③/①)			67%	100%	→		
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)		4人 (1%)	2人 (0%)	→	総括 コメント	レベル1. 通常体制で対応可能と思われる
	⑤宿泊療養者数		0人	0人	→		入院患者数も減少。通常医療は引き続き安定的に維持・提供できている。
	⑥自宅療養者数		0人	0人	→		
	⑦重症者数		1人	0人	→		